

1. 件名：東通原子力発電所の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和4年2月4日（金）16時55分～17時10分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門：

岩田安全管理調査官、佐藤主任安全審査官、中村主任安全審査官、永井主任安全審査官、大井安全審査専門職

東北電力株式会社：発電・販売カンパニー 土木建築部 部部长 他5名※  
：東京支社 課長※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・東通原子力発電所1号炉コメントリスト（地震・津波関係）：審査会合

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	形です。そうしましたらですね、先週の審査会合のラップアップを開始したいと思います。そんなにコメントないのでもうすでにお配りいただいているので、こちらからもコメントしましょうか。はい。
0:00:13	ある方お願いします。
0:00:19	はい。規制庁の中村です。お疲れ様です。私の発言したところからで、S-209ですね。
0:00:28	基本的にはこれ、趣旨は理解していただいていると思うんですけどちょっと文書とか足りないところがあるんで追記お願いしたいんですけど。
0:00:38	まず一番最後の方ですね発電所に与える影響を検討することとシンプルに書かれてるんですけども。
0:00:46	同時活動のこととかも言ってるんで、その前に表層付近の海底地すべりについて、
0:00:55	同時活動した場合の発電所に与える影響を、定量的にっていうのも言ってたと思うんで、検討する、定量的にっていうのをつけてください。
0:01:09	よろしいですか。
0:01:11	はい。東北電力のカンノでございます承知いたしました。
0:01:17	で、文章のところは言いましたけど趣旨とかその辺もわかりますよね。
0:01:24	はい。
0:01:25	大丈夫です。はい、じゃあその点についてはよろしくお願いします。
0:01:35	佐藤ですけども。
0:01:37	それ以降S-209以降ですね、もう少しそれ正確に書いて欲しい。
0:01:43	210からですか、正確に書いて欲しいんですけどね。
0:01:48	まずS-210ですけども、
0:01:51	これは地震に起因する地震津波とですね地震以外に起因する津波の組み合わせ対象とする波源の今選定根拠を資料に書いてくださいっていうことなんですけど、趣旨はその通りなんですけども。
0:02:05	これそれぞれですね例えば地震に起因する津波の評価ではもう、これを決定ケースにしますみたいなことを書いていて、
0:02:13	それぞれのところでは多分その、
0:02:15	評価結果を淡々とこう整理して、書いていただく食うだけなのかなと思っているんですよ。それで組み合わせのところ、御社の敷地に照らし合わせてどういう考え方でその、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:27	これとこれを組み合わせましたっていうそういう考え方を変えてくださいっていうそういう指摘なんですけどもね。その点の趣旨は大丈夫ですか。趣旨がわかっていたら別にこれでもいいんですけども。
0:02:38	東北電力のカンノでございます十分認識しております。
0:02:44	青いハッチングしてねもう決定ケースはこれですみたいな評価したってそれぞれのところでこう書いてるんですけども、
0:02:51	そこはそうじゃなくて書くならせいぜい最大はこれですとかっていうの書き方はあるかもしれないんですけども、そこで決定するんじゃなくて、組み合わせるところでその、
0:03:02	考え方をちゃんと書いていただいた上で、これとこれを組み合わせますというそういう喫茶資料にして欲しいというそういうリクエストなんですけどもね。ここ。
0:03:14	趣旨が大丈夫であればこれでいいんですけども。
0:03:18	はい。東北電力のカンノでございます措置いたしました十分認識しておりますのでコメントとしてはこのままで、
0:03:26	させていただければと思います。
0:03:29	すいません規制庁の岩田です時点なんですけども、確か資料の4ページ目だったと思うんですけども全体のフローのところにもですね、もう最大ケースしか出しませんよみたいなそんな表現になっていたんで、
0:03:40	今回は審査会合で言いませんでしたけれども全体を見た上でですね、どういう考え方でやるのかというところもあわせてね修正していただけますか。その上で先ほど鹿野さんおっしゃったように趣旨理解されてるんだったらもうこのままで結構です。
0:03:54	はい。東北電力のカンノでございます承知いたしました。
0:03:59	はい。次、S-2、111ですか211は事実としてはこうですけども。
0:04:06	特に補足、追記はありません。210日はその通りです。
0:04:11	212ですけど、これ最後のところでちょっと変えて欲しいんですけども。
0:04:17	下から2行目とは道場による解析においても、影響が大きくなるとは限らないことを考慮した検討を追加することっていうのはね。
0:04:27	ちょっと正確ではなくて、
0:04:30	こんなふうに直して欲しいんですけど。
0:04:33	どう波動場による解析においても影響が大きくなるとは限らないので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:39	時間差をふったパラメータスタディを実施するなど、最大水位を評価できていることを示すことってのが多分正しい。
0:04:48	ですよ。
0:04:48	うん。
0:04:53	よろしいですかもう1回言いますか。
0:04:55	はい。すいません。すいません。
0:04:57	限らないので、時間差をふったパラメータスタディを実施するなど、
0:05:04	はい。
0:05:06	最大水位を評価できていることを示すこと。
0:05:10	最大水の評価できていることを示すこと。はい、ありがとうございます。で、
0:05:17	またっていうところがあって、また本件等については上昇側のみじゃなく、下降側についても行うこと。
0:05:24	って言っている。
0:05:26	はい。うん。多分これが正確。
0:05:29	はい、ありがとうございます。そのように修正させていただきます。
0:05:38	それで最後なんですけど、最後はね、ちょっと西郷は、下から2行目の後半なんですけども。
0:05:45	取水口敷高を下回る時間においても、決定ケースであることを整理し、説明すること。
0:05:57	言ってんだけど、
0:05:58	多分そうは言ってないんだよね多分ね、決定ケースとは言ってないんですよ。
0:06:03	ここもう少し正確に書いて欲しいなと思うんだけど。
0:06:11	よろしいですか。大丈夫ですかここ。
0:06:13	すいません。
0:06:14	お願いいたします。申し訳ございません。ここ。
0:06:18	ちょっと。うん。YouTubeちゃんを見てみて欲しいんですけども。はい。
0:06:24	評価1における最大水位下降量を評価し、
0:06:30	その際の助手貯留堰を下回る時間を示しているが、必ずしも最大水位下降量が選定される波源と貯留堰を下回る時間が最大となる。
0:06:41	波源が同一にならない場合があることを踏まえ、
0:06:45	貯留堰を下回る時間に着目した場合の結果を整理して示すこと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:52	承知いたしました。
0:06:54	再度決定ケースをね、別に整理して示してくれとは言っていったない。
0:06:59	何が決定ケースかっていうのはまたこれ別、別々の話になっちゃうので、まずは、まずは整理していただいて、はいというそういうす、コメントしてるんですけども。
0:07:11	はい。
0:07:14	それより修正いたします。うん。
0:07:17	今ね、御社の言葉ではこの式敷き高いってんだけどね。これ
0:07:25	そういう式高で書いていただいてもいいし我々一般一般的には町立的と言ってらるんですけども、
0:07:32	どっちのいつも用語は、
0:07:35	はい。
0:07:37	よろしい。
0:07:39	はい。
0:07:41	すいません規制庁の岩田です少しだけ補足というかですなぜこんなこと言ってるかっていうのをもう1回をお伝えしておく、今の検討の整理というのは、薄井火口量が、
0:07:52	大きいものを選んで、その時の時間を一生懸命書いてると思うんですけども、逆のパターンですね、時間から選んで。
0:08:01	選ぶというその整理をまずしていただいて、本当にそのチャンピオンにっていうのはどこに来るんですが時間の観点でいくとチャンピオンは何なんですか。それを
0:08:11	例えばですね市、
0:08:13	いわゆる下降量、高さで考えたときと、別の範囲になってないかっていうことを整理していただきたいということだったので、まずはデータを整理していただき、
0:08:26	はい。東北電力のカンノでございますサイトですね泊さんとかそういったところの湯。
0:08:31	審査直す状況ってのは注視してまして。
0:08:35	認識はしているつもりです。
0:08:38	そのようにデータ整理して次回説明させていただきます。はい。よろしくお願いたします。ちょっと泊は特殊分でね御社はないのかも、そういうケースには当てはまらないのかもしれないんですけどもデータとし

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	て示すということがまずは重要なので、それをまず整理していただきたいと思えますのでお願いします。
0:08:54	佐藤さん、承知いたしました。
0:09:04	はい。すいませんナガイですが私たちの2点ありまして、1点は実際の回答する上で、どのようにされるのかっていうのはしっかり検討しているところなんですけども。
0:09:15	S-211の話で、引地前面って多分重ね合わせを、
0:09:19	単純にやることはできない。
0:09:22	場所だと思えるんですけどもそこはしっかりどうするかというのは検討された上で、
0:09:26	示していただきたいっていうのがまず1点目。
0:09:29	もう1点が、これは女川の方の試験、審査の実績を踏まえて、
0:09:38	コメント意見211を関わるところで、ちゃんと書いてもらいたいんですが。
0:09:41	実際解釈要求では地震による津波、
0:09:44	と、それと同伴するような地震津波も検討するようというふうに書いてあるはずで、女川の方の場合は、SD海溝型強調モデルというのはそのような立場にあるということで、最後の補正で修正していただいていると思えるんですけども。
0:10:01	東通に関しても同じようなことを多分考えていらっしゃると思えるんですけどもその点はいかがですか。
0:10:09	はい東北電力のカンノでございます。ナガイさんのおっしゃる通りです。
0:10:14	対抗時空の付近の未知なる海底地すべりっていうのは特性化モデルの中で織り込んでというふうに説明させていただいてますので、確かに今回の、
0:10:25	そういったことも踏まえてS-210といったところについては、
0:10:29	記載の方させていただきます。
0:10:32	藤211井の件につきましては
0:10:36	土砂の通り遡上しては発見とれませんので、
0:10:41	キーでどういうところで取るかといったところについては考えながら、検討していきたいと思えます。
0:10:49	はい。越後ナガイです。よろしくをお願いします

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:51	その分岐断層と言っても確かあったと思いますのでその辺もうまく記載を今後考えていただきたいと思います。
0:11:01	東北電力のカンノでございます。承知いたしました。
0:11:04	あと最後私からですけど、
0:11:07	何かうちの安全研究で、津波堆積物について、東北大のグループに委託でお願いしているその仕事があるんですけども。
0:11:18	その仕事の成果がまとまったということで、どうも論文発表をして昨日道具代はプレスリリースをしたという話があるんですけども。
0:11:29	その辺の情報は承知してますか。
0:11:33	もし承知してなければですねちょっと調べていただいて、津波堆積物の高さなり何なりを、新たにちょっと。
0:11:42	プロットを加えていただいて、今まで評価してきたことに影響あるやなしやっていうの、次のヒアリングで説明していただきたいんですけども、よろしいですか。
0:11:51	はい。東北電力のカンノでございます先日ですね北海道大学さんと加藤布田とどっち真剣で共同プレスされていた内容かと思えますけど。
0:12:02	ちょっと中身の文献の今確認中ですので今ご指摘踏まえて、次回ヒアリングに合わせて説明させていただきます。
0:12:13	はい。よろしく申し上げます。
0:12:20	規制庁岩田ですけれどもこちら側からはですね以上になりますがそちら側から何か確認したいこととかありますか。
0:12:32	はい。東北電力のカンノでございます特にありません。
0:12:35	はい、わかりました。それでは以上に、もう1点ちょっとお待ちください。
0:12:40	そうすると、今のコメントを修正していただいて次回はなんか、地震動のエントリーをしてきているようですが、その時にあれですかね、これは反映していただいて。
0:12:53	指摘事項ペーパーを、
0:12:56	リバイスしていただいていたことなんですかねそうすると。
0:13:01	そうですねとですね。
0:13:03	はい。東北電力の佐藤です。地震動のヒアリングの時に、コメントリストを更新してですね、確認していただこうと思っています。よろしいでしょうか。
0:13:14	はい、了解しました。よろしく申し上げます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:24	他の方法を東北電力からですけど、地震動のヒアリングですね申し込みさせていただきました。それで地震動のヒアリングとあわせて、
0:13:36	コメントリストの 206 番 207 番、208 番。
0:13:42	今日の津波のやつの上のコメント三つですけども、地質のコメントについてもですね資料の方整いましてですね、ヒアリングさせていただきたいと考えてますので、よろしくお願いします。
0:13:57	補足ですけどサトウですけども、
0:14:00	何か今日、どっかの会社にこんなこと言ったような気がするんだけどさっき、
0:14:05	9月17に東北電力で行った指摘は何か、今日原燃とリサイクルから回答が返ってきてしまって、わかりましたって何か言ったような気がします。
0:14:13	資料、
0:14:16	資料としてはちゃんと整えてお出しただければと思いますけども。
0:14:21	はい。ちょっとタイミング、タイミングが遅くなりましたね。
0:14:32	はい。ということでもしかしたらもうすでにね、今日の審査会合をご覧なってるかもしれませんけれども、その上ですね、どういう資料を作るかというのは次のヒアリングの時に出していただければと思いますのでよろしくお願いします。
0:14:43	他になければですね以上にしたいと思いますがよろしいですか。
0:14:47	はい。結構でございます。はい。以上にしたいと思いますお疲れ様でした。
0:14:52	これがでした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。